



Hog4 OS v2.3.0 リリースノート

Version: 2.3.0(build 740) June 10, 2014

プラットフォーム (対象機) : Hog 4, Full Boar 4, Road Hog 4, Nano Hog 4, Hog 4PC, Hedge Hog 4/4N, Rack Hog4

インストール手順

v2.0.0 かそれ以上のバージョンがインストールされているすべての Hog4 OS コンソールは、v2.3.0 にアップグレードする際にアップグレードファイル (fspkg) を使用してアップグレードが可能です。「Hog Start」ウィンドウの [Software Update] ボタンを押して USB メモリに入れたアップグレードファイルを選択し、アップグレードを実行してください。ただし、それ以前のバージョン (v1.x.x) がインストールされている場合は、フルインストールが必要です。使用しているコンソールのフルインストール方法を詳しく知りたい場合は、Hog4 OS のヘルプマニュアルを参照してください。

日本語のフルインストール (フルリストア) 手順書は、ウシオライティングのサポートサイトからダウンロードしてください。

ウシオライティング サポートサイト http://www.ryujiro.net/support/hog_menu.html

ショーファイルの互換性

Hog4 OS v2.3.0 で作成またはバックアップ保存、読み込み、使用したショーファイルは、以前の Hog4 OS (v1.2.1 以下) と Hog3 OS の全てのバージョンに対して下位互換性はありません。ただし、既に作成された Hog4 OS と Hog3 OS のショーファイルは、Hog4 OS v2.3.0 と上位互換があり、読み込むことができます。

新機能

リポーティング (Reporting)

新たにリポーティングツールが Hog4 OS に追加され、ユーザーは「Reporting」ウィンドウを使ってクリエを構築することで、ショーファイルにあるプログラムされた特定のデータを素早く検索することができます。例えば、コンソールオペレーターが list23 の Cue4 で Position パレット 1 を参照しているのはどのフィクスチャーか知りたい場合、クリエを作成してレポートを実行することで、それを可能とします。詳しくは、Hog4 OS v2.3.0 のユーザーマニュアルヘルプマニュアル セクション 25 を参照してください。

ここで検索するデータの条件を指定します。
{+} ボタンで検索条件を追加することができます。

検索条件の保存と削除

ここをクリックするとダイレクトにこのキューのエディターを開いて内容を確認できます。

検索結果を CSV と PDF で USB メモリー等に保存可能

[Open] キーを押しながら

[Open]+[Report] を押すと「Reporting」ウィンドウを開くことができます。上部の「Query」で検索したいデータの条件を入力して [Run] ボタンを押します。例えば、左図の例では Cuelist10 の中で {Position111 Key} パレットを参照しているデータを検索しています。結果が下半分に表示され、「Location」のキュー番号をクリックすると直接そのキューのエディターを開くことができます。この検索条件は、[Save Query] ボタンで保存ができ、上部の「Query」プルダウンメニューから再度指定できます。また、検索結果は CSV や PDF フォーマットで書き出すことも可能です。

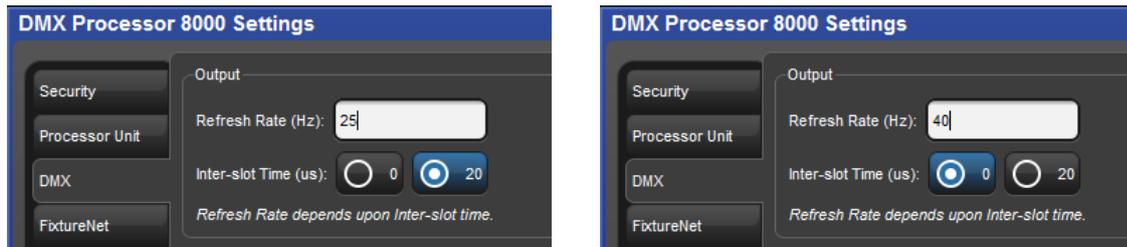
Location	Fixture	Value	Palette
List 10 - "List 10"			
Cue 111	Mac 700 Profile basic 13	Pan -71°	Position 111
Cue 111	Mac 700 Profile basic 13	Tilt 95°	Position 111
Cue 111	Mac 700 Profile basic 13	Position Blink off	Position 111
Cue 111	Mac 700 Profile basic 14	Pan -68°	Position 111
Cue 111	Mac 700 Profile basic 14	Tilt 94°	Position 111
Cue 111	Mac 700 Profile basic 14	Position Blink off	Position 111

機能拡張

42Hz DMX 出力リフレッシュレートに対応

全ての Hog4 OS DMX 出力デバイス（コンソール DMX 出力、シングルユニバース DMX Widget、Super Widget、Expander、DP8000 など）は最大 42Hz の DMX 出力リフレッシュレートに対応しました。DMX リフレッシュレート設定は、「Network」ウィンドウから開く「DP8000 Settings」ウィンドウにある {DMX} タブから行います。

注意：29Hz 以上に設定したい場合は、最初に「Inter-slot Time」を 0 マイクロ秒に設定する必要があります。リフレッシュレートが 29Hz 以下ならば、0us か 20us をインタースロットタイムとして選択することが出来ます。



DMX のリフレッシュレートを 29Hz 以上に設定する場合は、Inter-slot Time を {0} に設定してから数値を入力してください。Hog4 OS の初期設定は 25Hz です。

Hog 4 OS v2.3.0 (build 740) バグ修正：

- D-01878: allow refs オプションがオフでもエディターはパレットリファレンスをコピーする
- D-01985: RackHog4 GUI FP はハードウェアが接続されていない時モータライズコントロールサーフェイスとして動作する
- D-02011: DP8K はサーバーを見失いそれをリセットするべき
- D-02013: フロントパネル LED はショー起動中にコンソールシャットダウンするとクリアされない
- D-02015: 新しい ROHS USB DMX Widget は DP8000 でロードされない
- D-02016: アップデートしてエディターを閉じた後にエディターの値がステージに残る
- D-02020: デフォルトタイミングを選択した時にコンソールツールバーに不正確なリリースタイムが表示される
- D-02022: コメントマクロのリリースタイムトリガーはシーンとリストでもう機能していない
- D-02023: 卓をロック解除した時にフェーダーは正確な場所に戻らない
- D-02024: 繰り返されたエラーメッセージがシステムログを一杯にする可能性がある（コンソールが起動しなくなる可能性がある）
- D-02025: USB に関係のある不要なメッセージが Hog Log に記録される
- D-02031: HedgeHog4N：「Test Control Surfaces」診断アプリが起動しない
- D-02032: アイドル状態の DP はサーバーを見失った時 0.0.0.0 のショーサーバー ID を報告する
- D-02033: DP8K は新たにショーサーバーを発見してもサーバーを見失った状態からソフトリセットしない
- D-02035: RH4 と Master Wing4 でテストアプリを終了した際にフロントパネル LED が点灯したままになる
- D-02042: Desktop はログオフすることに dmp ログを作成する